



「下村満子の生き方塾」ニュース 号外 2018.01 —忘年パーティー特集—



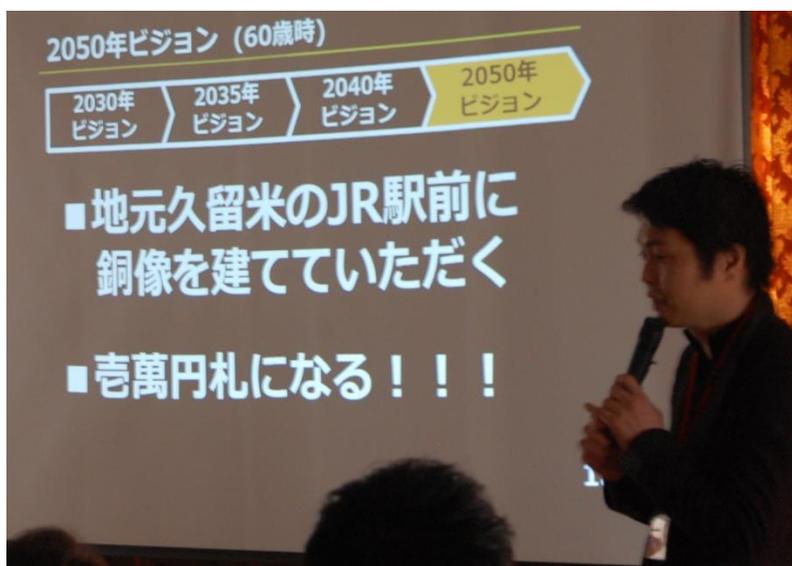
●盛大に、楽しく忘年パーティー！

「下村満子の生き方塾」は昨年12月23日、東京・音羽の「鳩山会館」で、2017年最後の勉強会と忘年パーティーを盛大に、かつ楽しく開きました。クリスマスイブ前日となったこの日は「あつまる」の若手によるブレイクダンスなど多彩なアトラクションもありましたが、ハイライトは、何と言っても、スペシャル・プレゼントとして披露された「スワン・シスターズ」のコンサートでしょう。下村塾長、細川佳代子、鳩山幸の元首相夫人のお二人、湯川れい子さんの4人が、華やかにコンサートを行い、塾生はじめこのコンサートを楽しみに詰めかけた応援団の方々たちを、魅了しました。例年になく盛り上がりとなった12月勉強会、忘年パーティーの様子を、グラフで速報します。12月勉強会の詳細は後日、あらためて紹介します。(構成・皆川猛)

華麗なるステージで魅了



超満員の会場を沸かせた「スワン・シスターズ」コンサート。クリスマスのスペシャル・プレゼントになった



「塾生 自らを語る」では、I期生の三浦由紀子さん④、今期から入塾した石井陽介さん④が自分の歩みを、三浦さんは淡々と、石井さんは熱っぽく、それぞれ自分の言葉で語りました

●新たに2人が入塾



12月から「生き方塾」の塾生になった原田慎太郎さん④と村井智春さん④。原田さんは、9月に死去した孫紅さんが役員を務めていたH I Cに勤務し、富士市にお住いの村井さんは、中原儀子先生とのご縁で入塾しました

●2017年はいいい年ではなかった、と塾長総括

塾長講話で下村塾長は、「2017年を総括すれば、決していい年ではなく、日本はじめ世界でも真のリーダーがないことがはっきりした年と言えます」などと話しました



● 「アホノミクス」の浜さんが応援団講義

「アホノミクス」を造語したことで知られる浜矩子同志社大大学院教授が、「偽預言者たちをどう打倒するか〜荒れ野の叫ぶ声の 21 世紀的使命」と題して応援団講義。安倍政権が目指している「大日本帝国会社」の犯罪性を断罪しました。講義には、体調を崩していた三田公美子副塾長が姿を見せ、相変わらずの弁舌を披露しました



2018 年を飛躍の年に！

高級ワインを寄贈した濱田総一郎副塾長の挨拶で開会した忘年パーティーには、鳩山友紀夫元首相、城南信用金庫顧問の吉原毅さんらも顔を見せ、「2018 年は飛躍の年、変革の年にしましょう」と、塾生たちにエールを送りました



乾杯は「海難 1890」の田中光敏監督が音頭を取り、2 月勉強会で応援団講義する堀江琢磨さんが挨拶。続いてクリスマスプレゼントを協賛してくれた塾生の飯島充実さん（マメシバの縫いぐるみ）、応援団の小林照子さん（高級化粧品）が紹介されました



この1年間、「生き方塾」で何を学んだのか。阿部洋子さん、木原大輔さんが体験を発表し、恒例のプレゼント交換が行われました



● 興奮の坩堝にした「あつまる」の若手



真打ち スワン・シスターズ 登場!!

待ちに待った真打ちが登場。「オール・オブ・ミー」で始まったステージは、「恋のバカンス」「砂に消えた涙」「見上げてごらん夜の星を」などを合唱し、ピンクのドレスも艶やかに下村塾長は「サントワマミー」を独唱しました。熱烈なアンコールに応え、「ユーアー・マイ・サンシャイン」を披露しました



コンサートが終わり、スワンのメンバーと記念写真を撮りました